

小鹿野町舗装個別施設計画

令和4年3月
小鹿野町 建設課

目次

1. 舗装の現状と課題
 - 1.1 管理道路の現状
 - 1.2 舗装修繕予算の現状
 - 1.3 舗装の現状
2. 舗装の維持管理の基本的な考え方
 - 2.1 舗装管理の基本方針
 - 2.2 管理道路の分類（グループ分け）
 - 2.3 管理基準
 - 2.4 点検方法・点検頻度
 - 2.5 使用目標年数（分類Bの道路）
3. 計画期間
 - 3.1 計画期間
4. 対策の優先順位（補修計画の方針）
5. 舗装の状態、対策内容、実施時期
 - 5.1 診断結果
 - 5.2 対策内容と実施時期

(1) 管理延長と舗装延長

道路区分	管理延長 (実延長)	舗装延長		舗装率
		As舗装	Co舗装	
1級町道	23418.9m	22521.6m	681.0m	99%
2級町道	25263.7m	22540.0m	1571.9m	95%
その他町道	173208.5m	83648.7m	23362.1m	62%
計	221891.1m	128710.3m	25615.0m	69%

※As舗装に簡易舗装が含まれる

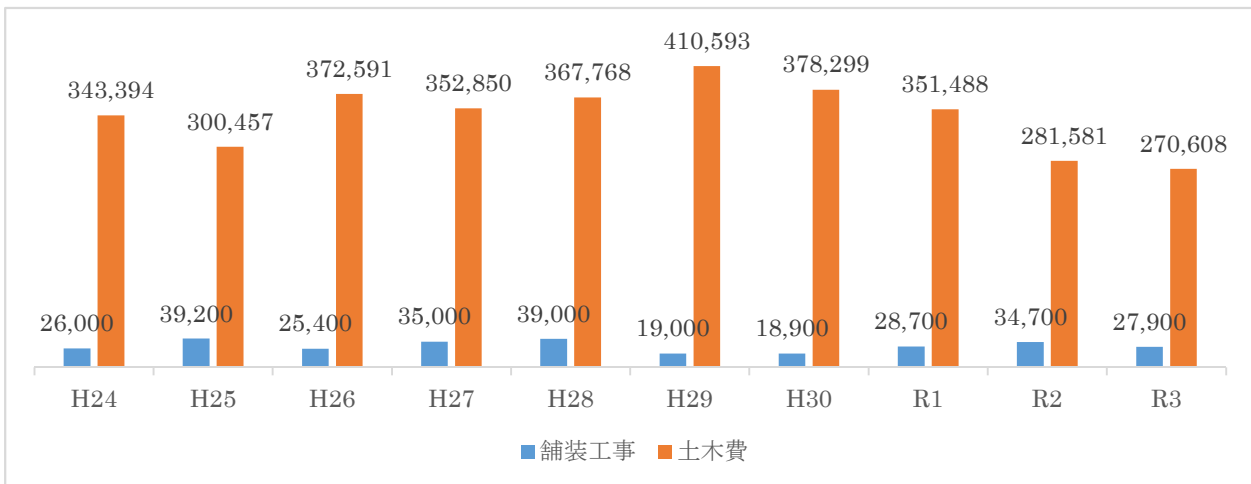
(2) 平均交通量

小鹿野町は管理町道の交通量調査を実施していない。

1.2 舗装修繕予算の現状

- ・土木費のうち舗装工事予算はほぼ横ばい傾向にある。

単位：千円



1.3 舗装の現状

1・2級町道及びその他のうち重要路線（L＝46km）については、平成26年度に外部委託をして、路面性状調査を実施している。この調査結果では、道路のひび割れ度について、損傷レベル：大（ひび割れ率40%程度以上（※））と判定された道路の延長は約6.4km（13.2%）と診断された。また、わだち掘れ度については、損傷レベル：中（わだち掘れ量20～40mm程度）と判定された道路の延長は約0.6km（1.2%）、損傷レベル：大（わだち掘れ量40mm以上）と判定された道路は0.0km（0%）だった。

小鹿野町の町道の大半が人家まで至るその他の町道となっており、車両の通行が大変少なく、経年劣化による損傷スピードが遅い。そのため、定期的な路面性状測定車を用いた調査は必要なく、日々の職員パトロールによる目視や住民からの通報で舗装の損傷を発見し、その都度修繕を行っていくこととする。

※損傷レベル：大（ひび割れ率40%程度以上）

- ・ひび割れが左右両輪の通過部でそれぞれ亀甲状に発生：概ね50%～60%
- ・ひび割れが車線内全面に渡り亀甲状に発生：概ね80～100%

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

2.1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、路面性状調査の診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト縮減を目指す。

2.2 管理道路の分類（グループ分け）

- ・路線の重要度等を踏まえ分類

分類	対象道路
分類Cの道路	1級町道、2級町道
分類Dの道路	上記以外の道路

2.3 管理基準

ひび割れ率	わだち掘れ量	縦断凹凸(IRI)
40%	40mm	8mm/m

2.4 点検方法・点検頻度

	点検方法	点検頻度
分類Cの道路	目視点検	巡視の機会を通じた路面状況の把握
分類Dの道路	目視点検	巡視の機会を通じた路面状況の把握

2.5 使用目標年数（分類Bの道路）

- ・該当無し

3. 計画期間

3.1 計画期間

- ・当該個別施設計画の計画期間は、5年とする。

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

- ・舗装損傷状況、路線の重要性、交通量、地域要望等を考慮し補修の優先順位を決定する。

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期

5.1 診断結果

・平成26年度に点検した46kmの診断結果は以下のとおり

	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	Ⅲ-1	Ⅲ-2
分類Cの道路	29.2km	9.1km	6.2km		
分類Dの道路	1.4km	1.1km	0.2km		

区分Ⅰ（健全－損傷レベル小）

区分Ⅱ（表層機能保持段階－損傷レベル中）

区分Ⅲ（補修段階－損傷レベル大）

5.2 対策内容と実施時期

・別紙1、別図1のとおり

・路面性状調査完了箇所については、調査結果に基づいて舗装の修繕が効率的に実施されるように、その損傷に最も適した対策・方法・時期を決定する。

対策必要箇所一覧表 (R4~R8)

(単位：千円)

別紙1

番号	分類	事業内容		路面性状調査 診断結果	対策内容	概算事業費	事業年度					場所
							R4	R5	R6	R7	R8	
1	D	町道24号線	L=1000m W=6.0m		打換	36,000		9,000	9,000	9,000	9,000	泉田
2	-	町道52号線	L=100m W=4.0m	未実施	新設	22,700	2,700	5,000	5,000	5,000	5,000	信濃石
3	D	町道56号線	L=300m W=5.0m		打換	10,000			5,000	5,000		三島
4	D	町道135号線	L=100m W=7.0m	未実施	打換	6,000	6,000					新井
5	C	町道178号線	L=80m W=10.0m	未実施	打換	6,500	6,500					伊豆沢
6	-	町道184号線	L=100m W=3.2m	未実施	新設	2,500	2,500					信濃石
7	-	町道236号線	L=90m W=3.6m	未実施	打換	2,800	2,800					長留
8	C	町道331号線	L=700m W=6.0m		打換	25,000			10,000	10,000	5,000	飯田 (権五郎峠)
9	D	町道702号線	L=320m W=4.5m	未実施	打換	10,000	5,000	5,000				岩殿沢
10	C	町道両神1号線	L=1000m W=6.0m		打換	18,000			6,000	6,000	6,000	両神薄
11	C	町道両神2号線	L=400m W=6.0m		打換	10,000		10,000				両神薄
12	C	町道両神43号線	L=500m W=4.0m		打換	10,000		5,000	5,000			両神薄
13	-	町道両神98号線	L=100m W=3.0m	未実施	新設	2,500	2,500					間庭
						162,000	28,000	34,000	40,000	35,000	25,000	

小鹿野町 舗装の個別施設計画 別図1

